



# みずどう

確かな学力、豊かな心、健やかな身体のバランスのとれた子どもの育成をめざす

令和6年5月号  
尼崎市立水堂小学校  
尼崎市水堂町1丁目32-8  
TEL(06)6437-3804  
<http://www.ama-net.ed.jp/school/E30/index.htm>

## 「縁」と「尼崎」

4月から一気に気温が上がり、夏日となる日も出てきました。子どもたちは元気いっぱい、学校生活を送っています。水分補給が欠かせないので、水筒を持たせるようお願いいたします。

4月18日に1年生の初めての給食がありました。毎年、1年生の給食開始日には、配膳がしやすく、子どもたちの人気メニューのカレーライスかハヤシライスがでます。今年度、本校はハヤシライスがでました。給食は食べる前の当番活動から始まります。白い給食エプロンを着て、並んで給食室へ。それぞれが係の食缶や食器かごなどを持って教室に戻ります。尼崎市は中学校給食も実施していますので、これから9年間ある給食当番の始まりです。きっと1年生にとっては当番活動も新鮮な経験だったのではないかと思います。教室にたどり着くと、配膳をしていくのですが、見ていると子どもたちが器におかずを上手に入れていました。先生たちはサポートをする程度でした。自分たちでできるというのは素晴らしいことです。こうやって準備の整った初めての給食。みんな笑顔で食べていました。これからも美味しい給食を楽しみにしてほしいと思います。

さて、4月の学校だよりで「縁」について少し書きました。私自身、20年ほど前に尼崎に尼崎市立田能資料館の学芸員として働くために来てから、色々な人との出会った「縁」のおかげで今は教員という仕事をしています。「縁」は人だけではなく場所をつなぐものでもあります。よい「縁」となるには相手のことをよく知ることが大切で、知ることによって素敵が見つかりよい「縁」となります。では、尼崎の素敵をみなさんはいくつ挙げる事ができますか。いくつか挙げてみます。

・坂・山がない・・・移動が楽です。山がないことで土砂災害について警報の基準がありませんので、尼崎だけ大雨警報が出ないことがあります。先日お手紙も配布しましたが、警報が出てなくても、教育委員会の判断で臨時休校となることがあるので、尼崎のホームページなどをチェックしてください。

・給食が美味しい・・・実は尼崎の給食は美味しいと評判なのです。テレビでも何回か紹介されました。出汁のうま味が感じられ、温かいお米が楽しめます。

・歴史施設・・・平成30年には尼崎城が復元されました。城の近くには歴史博物館が令和2年にオープンしています。昭和45年開館の田能資料館は、発掘当時「日本のツタンカーメン」と全国から注目を浴び、現在はその出土品や人骨などが展示されています。

・防災施設・・・尼崎は標高が低いため、昔は高潮などの被害が大きかったのですが、現在は尼ロックと呼ばれる水門と高い防潮堤により水害から守られています。先日公開された「あまろっく」という映画で全国に知られるようになりました。尼ロックはレオナルド・ダ・ヴィンチが考案したという両開き式の水門だそうです。

いかがでしょうか。尼崎の素敵見つかりましたか。普段の学校生活でもお互いをよく知り、素敵を見つけてほしいと思います。同じ学校に通う「縁」がよいものとなることを願っています。ちなみに、尼崎の素敵な場所はたくさんあります。これからお出かけには良い季節です。休日に尼崎の素敵見つけに出かけてみてはいかがでしょうか。住んでいる町の新しい素敵に出会う「縁」に巡り合うかもしれませんよ。

## 【5月の行事予定】



日	曜日	項目
1	水	家庭確認2回目
2	木	
3	金	憲法記念日
4	土	みどりの日
5	日	こどもの日
6	月	振替休日
7	火	月曜校時、朝会、委員会活動
8	水	尿検査
9	木	尿検査
10	金	放課後学習
11	土	
12	日	
13	月	クラブ活動
14	火	
15	水	地区児童会、集団下校

16	木	
17	金	放課後学習、定時退勤日
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	参観（5校時）、引き渡し訓練
22	水	
23	木	
24	金	放課後学習、定時退勤日、避難訓練
25	土	
26	日	
27	月	
28	火	尿検査
29	水	
30	木	
31	金	放課後学習、定時退勤日

### ～職員より～

私は、水堂小学校まで自転車で通勤しております。学校に向かう際には、たくさんの人とあいさつを交わしています。家の近くには町内会の会長をされている方もいます。

私たちが引っ越してきたとき（もう何年も前ですが）は、その方はあいさつをしても返してくれませんでした。おそらく町内会として、若い人に対してあまりいい印象をもっていないのだと思いました。「町内会に協力してくれない」「ゴミ出しのマナーが悪い」などいろいろなことが原因だと思います。

しかし、私は毎日毎日、会うたびにあいさつを続けました。遠くにいて、気づかないようなときにも大きな声であいさつをしました。なかなか返してくれませんでした。少しずつ会釈をしてくれるようになりました。

あいさつを続けて、3か月ほどたったとき、あいさつを返してくれるようになったのです。「あいさつを続けてよかったな」と心から思いました。今では、私が気づかないときにもあちらから、あいさつをしてくれるようになりました。「おはようございます。今日も暑いですね」「雨の中、大変ですね」などあいさつに一言をつけてくれるようになりました。さらに、ゴミ出しをしていると、回収ボックスのふたをあけてくれることもありました。お互い笑顔であいさつを交わしています。

あいさつは短い言葉ですが、その言葉にも心を動かすチカラがあるのだと思います。皆様と同じ子育てのする親としても、「言葉のもつチカラ」を伝えていきたいと思っています。